

人物語り

ひとものがたり

地方競馬通算二千勝達成!!

調教師 川島 正行さん
(山武市松尾町出身)



PROFILE

1947 年松尾町武野里生まれ。
1964 年に船橋・林正夫厩舎から騎手デビュー。
1990 年調教師として初出走。
1994 年、2000 年、2002 ～ 2008 年 N A R グランプリ最優秀調教師賞、2009 年には最優秀賞金取得調教師賞を受賞。
2010 年千葉県調教師会会長に就任。

今年7月5日、川崎競馬第5競走をアミーゴ(川島厩舎所属馬)で勝利し、地方競馬通算一、〇〇〇勝の大会に到達した名調教師は、山武市松尾町出身の川島正行さんです。

川島さんは、船橋競馬場で騎手としてデビュー、リーディングジョッキーのタイトルを獲得するなど、通算786勝を挙げる活躍をしました。

この記念すべき一、〇〇〇勝目を達成したレースでは、偶然にもご子息の正



1,000勝を祝し、正太郎騎手(左)と

太郎さんが騎手を努め、川島さんにとっては忘れられない勝利となりました。

川島厩舎には、とても綺麗でお洒落な厩舎があります。「汚い厩舎では良い馬は育たない。良い馬を育てるには清潔な厩舎でなくてはならない」という強い信念で厩舎運営を行ってきました。特に、飼葉には気を配り有機野菜やサプリメントを与え、寝糞はウッドチップに替えるなど、馬と真剣に向かい合い馬のためには労を惜しまず、良い環境作りに取り組んできたそうです。

そんな川島さんは、「馬による『アニマルセラピー』で、障害を持つている方や次代を担う山武市の子供たちに癒しの心をプレゼントしたい」大きな夢を語ってくれました。

なぜ今、『アニマルセラピー』なのでしょう。か? 「千葉県で馬を使ったアニマルセラピーをやっているところはないので、ぜひやってみたいですね。複雑な人間社会で大人も子供も心身ともに病んで

くる人が多くなります。これから動物を使って精神面での癒しが大事になるのでは」と、なかでも、馬を使ったホースセラピーは医療・教育・スポーツ・レクリエーションの4つの要素を併せ持ち、心身両面への効果が認められており、外国では長い歴史があるそうです。

川島さんは、現在、船橋市に在住していますが離れた故郷のことがとても気になると言います。また、「季節ごとに行われていた地区のお祭りやイベントがなくなってしまう。皆で楽しめるイベントなどを続けて、皆が帰ってきて参加できる場所をつくってほしい」と故郷の現状を思い出し一点を見つめます。

そして、「地域のまちおこしは力を入れてやっていかないとたない、何かやらないといけない」と故郷山武市を常に思い、考え「馬と一緒に山武市の活性化に役立つ事業が私にもできれば協力したいですね」と力強く語ってくれました。

健やかに育て 我が家のアイドル

我が家のアイドルに登録する就学前までのお子さんの写真を募集しています。秘書広報課までご連絡ください。☎(80)1292



りゅうのすけ
栗山 龍之介くん

H22・2・9生

お外大好き、毎日元気いっぱいです。アンパンマンがお気に入り、このお人形とお話しています。これからみんなどいろんな所へお出かけしようね、龍ちゃん☆(蓮沼口)



いつき
秋葉 一輝くん

H18・12・8生

ひょうきんないっちゃんに「わんぱくでもいい逞しく育て欲しい」と願うじじばばです。(蓮沼二)

編集後記

夏といえば、花火にお祭りといつになってもワクワクしてしまう行事が盛りだくさん。私の大好きな季節です。ところで、お祭りでよく見るお神輿。関東と関西で違いがあるのはご存じでしょうか? 実は、神輿の上に乗っている鳳凰の尾が下に垂れているのが関東型なのだそうです。(教えてくれた立会人のWさん、ありがとうございます!) 普段はあまり注目していなかった箇所なので、お神輿を見るときに楽しみが1つ増えました。日本各地のお祭りを見に行ってみたら面白そうですね。(N)